

2015年11月20日

矢崎エナジーシステム株式会社

50件一括検針を実現！ 新型LPガスメータに一体装着できる無線機
Uバスエアを活用した多段中継無線機を発売
スマートエネルギー社会に向けた「拡張性」と「将来性」への挑戦！

矢崎エナジーシステム株式会社(社長:矢崎航、資本金:3億1000万円、本社:東京都港区)は、富士電機株式会社(社長:北澤通宏、資本金:475億8,000万円、本社:東京都品川区)と共同で、ガスメータに装着することで一括無線検針を実現する無線機を開発し、新型LPガス用ガスメータの発売に合わせ2016年春に発売します。

昨今のブロードバンド環境の整備の進捗に伴い、LPガス業界でも無線通信を用いた検針や情報収集による業務の合理化・効率化が視野に入ってきました。

電話回線もデジタル化が進みアナログ回線が減少傾向にあるものの、その利用者が完全になくなることはなく、当面はデジタル回線とアナログ回線が混在した状態が続くものと考えられます。従って、LPガススマートハウスを永年にわたって運用し、各種データを永続的に取得するためには、各家庭の通信インフラに依存しない通信システムが必要となっています。

それを解決するのが、Uバスエア[※]を活用した通信システムの導入です。これは完全電池駆動式かつオール無線のメタリングシステムで、この新しい無線方式を組み込んだ端末を活用することで、各家庭のLPガスメータの検針データなどを複数のガスメータを経由しながら、リレー伝送することができます。

※Uバスエアとは、920MHz帯の無線端末(超低消費電力の新通信方式)で、メータ間でのパケットリレー方式の多段中継が可能です。

今回新開発された無線機は、通信速度の向上とパケット化によるデジタル回線との親和性を向上しました。タブレットにより離れた場所から最大50件をまとめて検針可能となるため、検針員の負荷を軽減しつつ検針件数を拡大できます。積算値に加え、個別積算・器具別積算値も取得できるため、新料金メニューへの対応も実現しました。さらにセキュリティ情報も同時に収集し、LPガス販売事業者の保安の高度化にも貢献します。

また、新型LPガス用超音波メータの端子カバーと一体化したデザインを採用したことにより、設置場所に悩むことなく見た目にもすっきりと設置できます。

◆製品の特徴～Uバスエア活用によるメリット

1. 一括検針と個別検針

- グループ一括での検針値取得が可能。万一、一括検針で取得できなかったお客様の検針値も個別検針により取得できます。
- 検針グループの統合・分割が可能です。

2. 遠隔閉栓

- タブレットにより、メータから離れた場所からでも閉栓作業できます。

3. お客様の在宅確認

- タブレットから瞬時流量を確認することにより、お客様のガス使用状況がリアルタイムで分かるため、お客様の在宅予想が可能になります。

4. 通信の信頼性向上と通信エリアの拡大

- 無線機間のマルチホップ多段中継(バケツリレー方式)の通信を行うことにより、通信の信頼性向上と通信エリアの拡大が可能です。

◇Uバスエアの拡張性

1. 集中監視

- 端末機器はそのままに、公衆回線無線を追加することにより、将来的にそのまま集中監視へ接続できます。

[LP ガス販売事業者のメリット]

- ゲートウェイ無線機と広域無線網の構築により、1軒ごとのNCUが不用となり、経費削減につながります。

2. WEB 請求

- クラウドへ蓄積したデータから需要家ごとの当月料金、その他の必要情報を提供するシステム。需要家はスマホなどの端末で確認できます。

[LP ガス販売事業者のメリット]

- 需要家への検針票のポスティングがなくなります。
- 引落情報や督促などもメッセージとして表示することが可能となります。



以上

本件についてのお問い合わせ先

矢崎エナジーシステム株式会社 ガス機器事業部 企画部

Tel. 053-925-4511 Fax. 053-925-4512

〒431-3393 静岡県浜松市天竜区二俣町南鹿島23